



誰もが住んでみたい村に  
農業農村整備

令和7年度  
全体実施設計  
駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

# 積 算 書

(当初)

九州農政局  
北部九州土地改良調査管理事務所

















事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
S02115	*** S単-1号 *** 主任技師 主任技師		人	66,900		歩A・単A
S02115	*** S単-2号 *** 技師(A) 技師(A)		人	59,600		歩A・単A
S02115	*** S単-3号 *** 技術員 技術員		人	36,100		歩A・単A
S63003	*** S単-4号 *** 2 資料の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	398,500		歩A・単A
S63003	*** S単-5号 *** 3-1 基本的条件の検討 設計労務(直接人件費内業)		式	654,550		歩A・単A
S63003	*** S単-6号 *** 3-2 構造計算 設計労務(直接人件費内業)		式	898,600		歩A・単A
S63003	*** S単-7号 *** 3-3 門柱部の耐震照査 設計労務(直接人件費内業)		式	3,427,400		歩A・単A
S63003	*** S単-8号 *** 4 設計図作成 設計労務(直接人件費内業)		式	638,450		歩A・単A
S63003	*** S単-9号 *** 5 数量計算 設計労務(直接人件費内業)		式	368,500		歩A・単A
S63003	*** S単-10号 *** 6 施工計画 設計労務(直接人件費内業)		式	572,000		歩A・単A
S63003	*** S単-11号 *** 7 概算工事費積算 設計労務(直接人件費内業)		式	837,950		歩A・単A
S63003	*** S単-12号 *** 8 業務照査 設計労務(直接人件費内業)		式	280,750		歩A・単A
S63003	*** S単-13号 *** 9 点検とりまとめ 設計労務(直接人件費内業)		式	246,850		歩A・単A
S63007	*** S単-14号 *** 1 現地調査 設計労務(直接人件費外業)		式	253,000		歩A・単A
S63007	*** S単-15号 *** 設計労務(直接人件費外業) 設計労務(直接人件費外業)		式	63,250		歩A・単A
S63010	*** S単-16号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	126,500		歩A・単A
S63010	*** S単-17号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	108,100		歩A・単A
S63010	*** S単-18号 *** 打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日		回	193,400		歩A・単A
S63011	*** S単-19号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,		回	18,288		歩A・単A
S63011	*** S単-20号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,		回	18,288		歩A・単A
S63011	*** S単-21号 *** 打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0		回	27,432		歩A・単A



事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	主任技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	主任技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04003 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
	合計				66,900	算出数量 1,000 人
	単 価				66,900	
*** S単-2号 ***						
S02115	技師 (A)		人		1,000	歩A 当たり算出
	技師 (A)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04004 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04004	技師 (A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				59,600	算出数量 1,000 人
	単 価				59,600	
*** S単-3号 ***						
S02115	技術員		人		1,000	歩A 当たり算出
	技術員			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04007 基(C)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04007	技術員	1.000	人	36,100	36,100	
	合計				36,100	算出数量 1,000 人
	単 価				36,100	
*** S単-4号 ***						
S63003	2 資料の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技術者の人数 2) 技師長の人数 3) 主任技師の人数 4) 技師Aの人数 5) 技師Bの人数 6) 技師Cの人数 7) 技術員の数	0.00人 0.00人 2.00人 2.00人 3.00人 0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師 (A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)	3.000	人	48,500	145,500	
	合計				398,500	算出数量 1,000 式
	単 価		式		398,500	
*** S単-5号 ***						
S63003	3-1 基本的条件の検討		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名		全体実施設計				
業務名		駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務				
業務別業務名:設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.50人				
	5)技師Bの人数	4.50人				
	6)技師Cの人数	1.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師					
		2.500	人	66,900	167,250	
R04004	技師 (A)					
		3.500	人	59,600	208,600	
R04005	技師 (B)					
		4.500	人	48,500	218,250	
R04006	技師 (C)					
		1.500	人	40,300	60,450	
	合計				654,550	算出数量 1.000 式
	単 価		式		654,550	
	*** S単- 6号 ***					
S63003	3-2 構造計算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	6.00人				
	5)技師Bの人数	7.00人				
	6)技師Cの人数	5.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)					
		6.000	人	59,600	357,600	
R04005	技師 (B)					
		7.000	人	48,500	339,500	
R04006	技師 (C)					
		5.000	人	40,300	201,500	
	合計				898,600	算出数量 1.000 式
	単 価		式		898,600	
	*** S単- 7号 ***					
S63003	3-3 門柱部の耐震照査		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	10.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	15.00人				
	5)技師Bの人数	23.00人				
	6)技師Cの人数	15.00人				
	7)技術員の人数	4.00人				
R04003	主任技師					
		10.000	人	66,900	669,000	
R04004	技師 (A)					
		15.000	人	59,600	894,000	
R04005	技師 (B)					
		23.000	人	48,500	1,115,500	
R04006	技師 (C)					
		15.000	人	40,300	604,500	
R04007	技術員					
		4.000	人	36,100	144,400	
	合計				3,427,400	算出数量 1.000 式
	単 価		式		3,427,400	
	*** S単- 8号 ***					
S63003	4 設計図作成		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	4.50人				
	6)技師Cの人数	5.50人				
	7)技術員の人数	5.50人				
R04005	技師 (B)	4.500	人	48,500	218,250	
R04006	技師 (C)	5.500	人	40,300	221,650	
R04007	技術員	5.500	人	36,100	198,550	
	合計				638,450	算出数量 1.000 式
	単 価		式		638,450	
	*** S単- 9号 ***					
S63003	5 数量計算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.00人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	3.50人				
R04005	技師 (B)	2.500	人	48,500	121,250	
R04006	技師 (C)	3.000	人	40,300	120,900	
R04007	技術員	3.500	人	36,100	126,350	
	合計				368,500	算出数量 1.000 式
	単 価		式		368,500	
	*** S単- 10号 ***					
S63003	6 施工計画		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.50人				
	5)技師Bの人数	5.00人				
	6)技師Cの人数	3.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	3.500	人	59,600	208,600	
R04005	技師 (B)	5.000	人	48,500	242,500	
R04006	技師 (C)	3.000	人	40,300	120,900	
	合計				572,000	算出数量 1.000 式
	単 価		式		572,000	
	*** S単- 11号 ***					
S63003	7 概算工事費積算		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	3.00人				
	5)技師Bの人数	6.00人				
	6)技師Cの人数	6.00人				
	7)技術員の人数	3.50人				
R04004	技師 (A)	3.000	人	59,600	178,800	

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
R04005	技師 (B)	6.000	人	48,500	291,000	
R04006	技師 (C)	6.000	人	40,300	241,800	
R04007	技術員	3.500	人	36,100	126,350	
	合計				837,950	算出数量 1.000 式
	単価		式		837,950	
	*** S単-12号 ***					
S63003	8 業務照査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	2.50人				
	6)技師Cの人数	1.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	2.000	人	59,600	119,200	
R04005	技師 (B)	2.500	人	48,500	121,250	
R04006	技師 (C)	1.000	人	40,300	40,300	
	合計				280,750	算出数量 1.000 式
	単価		式		280,750	
	*** S単-13号 ***					
S63003	9 点検とりまとめ		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	1.50人				
	5)技師Bの人数	2.00人				
	6)技師Cの人数	1.50人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04004	技師 (A)	1.500	人	59,600	89,400	
R04005	技師 (B)	2.000	人	48,500	97,000	
R04006	技師 (C)	1.500	人	40,300	60,450	
	合計				246,850	算出数量 1.000 式
	単価		式		246,850	
	*** S単-14号 ***					
S63007	1 現地調査		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	2.00人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師 (A) 外業	2.000	人	59,600	119,200	
	合計				253,000	算出数量 1.000 式
	単価		式		253,000	

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名:設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-15号 ***					
S63007	設計労務(直接人件費外業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	設計労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技術者の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師長の人数	0.00人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)主任技師の人数	0.50人		深夜時間:0.0		
	4)技師Aの人数	0.50人				
	5)技師Bの人数	0.00人				
	6)技師Cの人数	0.00人				
	7)技術員の人数	0.00人				
R04003	主任技師 外業	0.500	人	66,900	33,450	
R04004	技師(A) 外業	0.500	人	59,600	29,800	
	合計				63,250	算出数量 1,000 式
	単価		式		63,250	
	*** S単-16号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,1.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	1.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	1.000	人	66,900	66,900	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				126,500	算出数量 1,000 回
	単価		回		126,500	
	*** S単-17号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,中間,0.00人,1.00人,1.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	中間		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)設計用主任技師人数	0.00人		深夜時間:0.0		
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	1.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
R04005	技師(B)	1.000	人	48,500	48,500	
	合計				108,100	算出数量 1,000 回
	単価		回		108,100	
	*** S単-18号 ***					
S63010	打合せ(設計業務基準日額)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計業務基準日額) 一般工種,着手前・最終,2.00人,1.00人,0.00人,0.00人,0.5日,0.5日			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)設計工種	一般工種		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)打合せ	着手前・最終		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
				深夜時間:0.0		

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 設計業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	3)設計用主任技師人数	2.00人				
	4)設計用技師(A)人数	1.00人				
	5)設計用技師(B)人数	0.00人				
	6)設計用技師(C)人数	0.00人				
	7)打合せ日数	0.500日				
	8)往復移動日数	0.500日				
R04003	主任技師	2.000	人	66,900	133,800	
R04004	技師(A)	1.000	人	59,600	59,600	
	合計				193,400	算出数量 1.000回
	単価		回		193,400	
	*** S単一 19号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,着手前・最終,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	着手前・最終				
	3)主任技師配置人員	1人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	0人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	一般交通機関				
	11)高速道路往復料金(税別)	0円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	8,472円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	672円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	0日				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	8,472	16,944	
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	672	1,344	
	合計				18,288	算出数量 1.000回
	単価		回		18,288	
	*** S単一 20号 ***					
S63011	打合せ(設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ(設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務,中間,通勤により打合せ,一般交通機関,0日,			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0 豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし 亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	1)設計工種	一般工種・解析等調査業務				
	2)打合せ内容	中間				
	3)主任技師配置人員	0人				
	4)技師A配置人員	1人				
	5)技師B配置人員	1人				
	6)技師C配置人員	0人				
	7)打合せ日数	0.50日				
	8)往復移動日数	0.50日				
	9)宿泊区分	通勤により打合せ				
	10)交通機関区分	一般交通機関				
	11)高速道路往復料金(税別)	0円				
	12)鉄道往復1人当料金(税別)	8,472円				
	13)バス往復1人当料金(税別)	672円				
	14)船舶往復1人当料金(税別)	0円				
	15)航空往復1人当料金(税別)	0円				
	16)ライトバン使用日数	0日				
	18)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	19)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	2.000	人	8,472	16,944	
P54307	バス料金 消費税抜き	2.000	人	672	1,344	
	合計				18,288	算出数量 1.000回
	単価		回		18,288	

事業名	全体実施設計					
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務					
業務別業務名: 設計業務						
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単- 21号 ***					
S63011	打合せ (設計旅費・交通費)		回		1,000	歩A 当たり算出
	打合せ (設計旅費・交通費) 一般工種・解析等調査業務, 着手前・最終, 通勤により打合せ, 一般交通機関, 0日,			時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
	1) 設計工種 2) 打合せ内容 3) 主任技師配置人員 4) 技師A配置人員 5) 技師B配置人員 6) 技師C配置人員 7) 打合せ日数 8) 往復移動日数 9) 宿泊区分 10) 交通機関区分 11) 高速道路往復料金 (税別) 12) 鉄道往復1人当料金 (税別) 13) バス往復1人当料金 (税別) 14) 船舶往復1人当料金 (税別) 15) 航空往復1人当料金 (税別) 16) ライトバン使用日数 18) 宿泊料金1人当料金 (税別) 19) 宿泊手当1人当料金 (税別)	一般工種・解析等調査業務 着手前・最終 2人 1人 0人 0人 0.50日 0.50日 通勤により打合せ 一般交通機関 0円 8,472円 672円 0円 0円 0円 0円 0円 0円				
P54306	鉄道料金 消費税抜き	3,000	人	8,472	25,416	
P54307	バス料金 消費税抜き	3,000	人	672	2,016	
	合計				27,432	算出数量 1,000 回
	単価		回		27,432	
	*** S単- 22号 ***					
S63017	旅費交通費 (設計外業宿泊用)		式		1,000	歩A 当たり算出
	旅費交通費 (設計外業宿泊用) ライトバン, 0.50日, 2日, 2時間 1) 交通機関区分 2) 高速道路往復料金 (税別) 3) 鉄道往復料金[全員分合算] (税別) 4) バス往復料金[全員分合算] (税別) 5) 船舶往復料金[全員分合算] (税別) 6) 航空往復料金[全員分合算] (税別) 7) 往復移動日数 8) ライトバン使用日数 9) 時間区分 10) 技師長外業日数 11) 主任技師外業日数 12) 技師A外業日数 13) 技師B外業日数 14) 技師C外業日数 15) 技術員外業日数 16) 宿泊料金1人当料金 (税別) 17) 宿泊手当1人当料金 (税別)	ライトバン 7,290円 0円 0円 0円 0円 0.50日 2日 2時間 0.000日 2,500日 2,500日 0.000日 0.000日 0.000日 0円 0円		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1,000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[カワサキ]・二輪駆動 乗車定員5名 排気量1.5L	2,000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン J I S 2号 レギュラースタンド	10,800	L	164	1,771	
	合計				12,361	算出数量 1,000 式
	単価		式		12,361	
	*** S単- 23号 ***					
S63023	電子納品版業務報告書作成		式		1,000	歩A 当たり算出
	電子納品版業務報告書作成 1, A-4, 1000, 10cm, 1 1) 報告書部数(部) 2) 規格区分 3) 枚数区分(枚) 4) 厚さ区分 5) CD-R枚数(枚)	1,000 A-4 1000 10cm 1,000		時間的制約: なし 夜間制約作業時間: 0.0 豪雪補正: なし 基本給時間: 8.0 深夜時間: 0.0	制約作業時間: 0.0 冬期補正: なし 亜熱帯補正: なし 超勤時間: 0.0	



















事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** S単-1号 ***					
S02115	測量技師 測量技師		人	52,300		歩A・単A
	*** S単-2号 ***					
S02115	測量技師補 測量技師補		人	41,100		歩A・単A
	*** S単-3号 ***					
S02115	測量助手 測量助手		人	34,900		歩A・単A
	*** S単-4号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業) 測量労務(直接人件費内業)		式	166,200		歩A・単A
	*** S単-5号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業) 測量労務(直接人件費内業)		式	1,403,430		歩A・単A
	*** S単-6号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業) 測量労務(直接人件費内業)		式	229,770		歩A・単A
	*** S単-7号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業) 測量労務(直接人件費内業)		式	436,000		歩A・単A
	*** S単-8号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業) 測量労務(直接人件費外業)		式	442,790		歩A・単A
	*** S単-9号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業) 測量労務(直接人件費外業)		式	345,540		歩A・単A
	*** X単-1号 ***					
X63002	精度管理費集計 精度管理費集計		式	0		歩A・単A
	*** X単-2号 ***					
X63003	旅費交通費(測量外業宿泊用) 旅費交通費(測量外業宿泊用) ライトバン, 0.50日, 2日, 2時間		式	12,361		歩A・単A
	*** T単-1号 ***					
T00001	作業計画		業務	166,200		歩A・単A
	*** T単-2号 ***					
T00002	調整点および検証点の設置		km2	5,313,480		歩A・単A
	*** T単-3号 ***					
T00003	UAVレーザ計測		km2	9,053,150		歩A・単A
	*** T単-4号 ***					
T00004	点群編集		km2	17,823,560		歩A・単A
	*** T単-5号 ***					
T00005	三次元点群データファイルの作成		km2	2,964,030		歩A・単A
	*** T単-6号 ***					
T00006	数値地形図データファイルの作成		km2	5,624,400		歩A・単A

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単-1号 ***						
S02115	測量技師		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04023 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04023	測量技師	1.000	人	52,300	52,300	
	合計				52,300	算出数量 1,000 人
	単価				52,300	
*** S単-2号 ***						
S02115	測量技師補		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量技師補			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04024 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04024	測量技師補	1.000	人	41,100	41,100	
	合計				41,100	算出数量 1,000 人
	単価				41,100	
*** S単-3号 ***						
S02115	測量助手		人		1,000	歩A 当たり算出
	測量助手			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 労務コード 2) 労務単価算定区分	R04025 基(B)		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04025	測量助手	1.000	人	34,900	34,900	
	合計				34,900	算出数量 1,000 人
	単価				34,900	
*** S単-4号 ***						
S63005	測量労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技師の人数 2) 技師の人数 3) 技師補の人数 4) 助手の人数 5) 補助員の人数 6) 操縦士の人数 7) 整備士の人数 8) 撮影士の人数 9) 撮影助手の人数 10) 測量船操縦士の人数	1.30人 1.20人 0.60人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人 0.00人		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
R04022	測量主任技師	1.300	人	60,600	78,780	
R04023	測量技師	1.200	人	52,300	62,760	
R04024	測量技師補	0.600	人	41,100	24,660	
	合計				166,200	算出数量 1,000 式
	単価		式		166,200	
*** S単-5号 ***						
S63005	測量労務(直接人件費内業)		式		1,000	歩A 当たり算出

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師の人数	11.80人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師補の人数	10.30人		深夜時間:0.0		
	4)助手の人数	10.40人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師	11.800	人	52,300	617,140	
R04024	測量技師補	10.300	人	41,100	423,330	
R04025	測量助手	10.400	人	34,900	362,960	
	合計				1,403,430	算出数量 1,000 式
	単価		式		1,403,430	
	*** S単-6号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師の人数	1.80人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師補の人数	3.30人		深夜時間:0.0		
	4)助手の人数	0.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師	1.800	人	52,300	94,140	
R04024	測量技師補	3.300	人	41,100	135,630	
	合計				229,770	算出数量 1,000 式
	単価		式		229,770	
	*** S単-7号 ***					
S63005	測量労務(直接人件費内業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費内業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師の人数	3.70人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師補の人数	5.90人		深夜時間:0.0		
	4)助手の人数	0.00人				
	5)補助員の人数	0.00人				
	6)操縦士の人数	0.00人				
	7)整備士の人数	0.00人				
	8)撮影士の人数	0.00人				
	9)撮影助手の人数	0.00人				
	10)測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師	3.700	人	52,300	193,510	
R04024	測量技師補	5.900	人	41,100	242,490	
	合計				436,000	算出数量 1,000 式
	単価		式		436,000	
	*** S単-8号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1,000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2)技師の人数	4.70人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3)技師補の人数	2.50人		深夜時間:0.0		
	4)助手の人数	2.70人				

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	5) 補助員の人数	0.00人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師 外業	4.700	人	52,300	245,810	
R04024	測量技師補 外業	2.500	人	41,100	102,750	
R04025	測量助手 外業	2.700	人	34,900	94,230	
	合計				442,790	算出数量 1.000 式
	単 価		式		442,790	
	*** S単- 9号 ***					
S63008	測量労務(直接人件費外業)		式		1.000 式	歩A 当たり算出
	測量労務(直接人件費外業)			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1) 主任技師の人数	0.00人		豪雪補正:なし	亜熱帯補正:なし	
	2) 技師の人数	3.10人		基本給時間:8.0	超勤時間:0.0	
	3) 技師補の人数	2.00人		深夜時間:0.0		
	4) 助手の人数	2.90人				
	5) 補助員の人数	0.00人				
	6) 操縦士の人数	0.00人				
	7) 整備士の人数	0.00人				
	8) 撮影士の人数	0.00人				
	9) 撮影助手の人数	0.00人				
	10) 測量船操縦士の人数	0.00人				
R04023	測量技師 外業	3.100	人	52,300	162,130	
R04024	測量技師補 外業	2.000	人	41,100	82,200	
R04025	測量助手 外業	2.900	人	34,900	101,210	
	合計				345,540	算出数量 1.000 式
	単 価		式		345,540	

事業名	全体実施設計
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

業務別業務名: 測量業務

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単-1号 ***					
X63002	精度管理費集計		式		1.000	歩A 当たり算出
	精度管理費集計			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)精度管理費(自動集計)	0.000		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
P53024	精度管理費	1.000	式	0	0	
	合計				0	算出数量 1.000 式
	単価				0	
	*** X単-2号 ***					
X63003	旅費交通費(測量外業宿泊用)		式		1.000	歩A 当たり算出
	旅費交通費(測量外業宿泊用) ライトバン,0.50日,2日,2時間			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)交通機関区分	ライトバン		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	2)高速道路往復料金(税別)	7,290				
	3)鉄道往復料金[全員分合算](税別)	0				
	4)バス往復料金[全員分合算](税別)	0				
	5)船舶往復料金[全員分合算](税別)	0				
	6)航空往復料金[全員分合算](税別)	0				
	7)往復移動日数	0.50日				
	8)ライトバン使用日数	2日				
	9)時間区分	2時間				
	10)測量技師外業日数	8.580日				
	11)測量技師補外業日数	4.950日				
	12)測量助手外業日数	6.160日				
	13)測量補助員外業日数	0.000日				
	14)宿泊料金1人当料金(税別)	0円				
	15)宿泊手当1人当料金(税別)	0円				
P54301	高速道路等料金 消費税抜き	1.000	式	7,290	7,290	
M28121	ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	2.000	日	1,650	3,300	
P34001	ガソリン JIS2号 レギュラースタンド	10.800	L	164	1,771	
	合計				12,361	算出数量 1.000 式
	単価		式		12,361	
Y70013	安全費往復経費				12,361	



事業名	全体実施設計					
業務名	駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務					
業務別業務名: 測量業務						
コード	名称(規格)	数量	単位	単価	金額	備考
	*** T単-1号 ***					
T00001	作業計画		業務		1.000 業務	歩A 当たり算出
S63005	測量労務(直接人件費内業)	1.000	式	166,200	166,200	S単 4号
	合計				166,200	算出数量 1.000 業務
	単価		業務		166,200	
	*** T単-2号 ***					
T00002	調整点および検証点の設置		km2		0.100 km2	歩A 当たり算出
S63008	測量労務(直接人件費外業)	1.000	式	442,790	442,790	S単 8号
Y00004	雑品	0.200		442,790	88,558	
	合計				531,348	算出数量 0.100 km2
	単価		km2		5,313,480	
	*** T単-3号 ***					
T00003	UAVレーザ計測		km2		0.100 km2	歩A 当たり算出
S63008	測量労務(直接人件費外業)	1.000	式	345,540	345,540	S単 9号
Y00004	雑品	1.620		345,540	559,775	
	合計				905,315	算出数量 0.100 km2
	単価		km2		9,053,150	
	*** T単-4号 ***					
T00004	点群編集		km2		0.100 km2	歩A 当たり算出
S63005	測量労務(直接人件費内業)	1.000	式	1,403,430	1,403,430	S単 5号
Y00004	雑品	0.270		1,403,430	378,926	
	合計				1,782,356	算出数量 0.100 km2
	単価		km2		17,823,560	
	*** T単-5号 ***					
T00005	三次元点群データファイルの作成		km2		0.100 km2	歩A 当たり算出
S63005	測量労務(直接人件費内業)	1.000	式	229,770	229,770	S単 6号
Y00004	雑品	0.290		229,770	66,633	
	合計				296,403	算出数量 0.100 km2
	単価		km2		2,964,030	
	*** T単-6号 ***					
T00006	数値地形図データファイルの作成		km2		0.100 km2	歩A 当たり算出
S63005	測量労務(直接人件費内業)	1.000	式	436,000	436,000	S単 7号



令和7年度 全体実施設計

駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

特 別 仕 様 書

九州農政局

北部九州土地改良調査管理事務所

# 第 1 章 総 則

(適用範囲)

## 第 1-1 条

令和 7 年度全体実施設計 駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務の施行にあたっては、農林水産省農村振興局制定「設計業務共通仕様書」(以下「共通仕様書(設)」という。)及び「測量業務共通仕様書」(以下、「共通仕様書(測)」という。)によるほか、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

(目 的)

## 第 1-2 条

本業務は、国営土地改良事業全体実施設計「駅館川地区」の一環として、日出生ダム管理橋の改修のための実施設計及び堤体周辺の地形測量を行うものである。

(場 所)

## 第 1-3 条

本業務において対象とする施設の場所は、大分県玖珠郡玖珠町地内で別添位置図に示すとおりである。

(土地の立入り等)

## 第 1-4 条

作業実施のための土地の立入り等は、共通仕様書(設)第 1-16 条によるが、作業に伴う立木伐採等については、事前に監督職員と打合せ、承諾を得るものとする。また、発注者の許可無く土地の踏み荒らし、立木伐採等行った場合に対する補償は、受注者の責任において処理するものとする。

(一般事項)

## 第 1-5 条

業務請負契約書及び共通仕様書(設)・(測)に記載されない一般事項は次のとおりである。

- (1) 業務実施の順序、方法等は監督職員と密接な連絡を取り、業務の円滑な進捗を図るものとする。
- (2) 作業に従事する技術者は、対象業務に十分な知識と経験を有するものとする。
- (3) 受注者は常に業務内容を把握し、業務期間中に監督職員が資料の提出を求めた場合は速やかにこれに応じるものとする。

(管理技術者)

## 第 1-6 条

- (1) 管理技術者は、共通仕様書(設)第 1-6 条 第 3 項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業-農業土木 農業-農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

(照査技術者)

第1-7条

- (1) 照査技術者は、共通仕様書（設）第1-7条第2項によるものとし、農業土木技術管理士以外の資格に係る該当する技術部門・選択科目は次のとおりである。

資 格	技術部門	選択科目
技術士	総合技術監理	農業－農業土木 農業－農業農村工学
	農業	農業土木、農業農村工学
博士	当該業務に関連する学術部門	
シビルコンサルティングマネージャー	農業土木	

- (2) 共通仕様書（設）第1-7条第4項でいう、監督職員が指示する業務の節目とは、次のとおりとする。
- 1) 業務計画書作成時
  - 2) 管理橋の設計完了時
  - 3) 施工計画策定時
  - 4) 成果品のとりまとめ時
- (3) 当該業務の中で照査技術者は、管理技術者を兼務することはできない。

(担当技術者)

第1-8条

担当技術者は、共通仕様書（設）第1-8条によるものとする。

(配置技術者の確認)

第1-9条

共通仕様書（設）第1-11条における業務組織計画の作成及び共通仕様書（設）第1-12条に基づく技術者情報の登録にあたっては、次によるものとする。

- (1) 受注者は、業務計画書の業務組織計画に配置技術者の所属・役職及び担当する分担業務を明確に記載するものとする。なお、変更業務計画書において、業務組織計画を変更する際も同様とする。
- (2) 農業農村整備事業測量調査設計業務実績情報サービスへの技術者情報の登録は、業務計画書の業務組織計画において位置付けられた技術者を登録対象とする。

(保険加入)

第1-10条

受注者は、共通仕様書（設）第1-37条に示されている保険に加入している旨を業務計画書に明示しなければならない。また、監督職員から請求があった場合は、保険加入を証明する書類を提示しなければならない。

## 第 2 章 作業条件

(適用する図書)

### 第 2-1 条

設計の基本的事項に関しては、次の基準・指針等を優先して適用する。他の図書を適用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。

名 称	発 行 所	制定(改訂)年月
土地改良計画設計基準設計「ダム」	農林水産省農村振興局	平成 15 年 4 月
大規模地震に対するダム耐震性能照査指針(案)同解説	国土交通省河川局	平成 17 年 3 月
国営造成農業用ダムの補強・復旧(補修)工法に関する手引き(案)	農林水産省農村振興局整備部 設計課	令和 2 年 10 月

(設計基本条件)

### 第 2-2 条

設計作業における設計基本条件は次のとおりである。

日出生ダム管理橋	現橋梁	新橋梁
設計荷重	T-8	T-25
有効幅員(車道)	5.50~8.61m	5.50~8.61m
橋 長	26.6m	26.6m
桁 長	7.6m	7.6m
曲 線	R = ∞ (直線)、P2~A2 径間左側地覆部バチ曲線有り	R = ∞ (直線)、P2~A2 径間左側地覆部バチ曲線有り
縦断勾配	一定	一定
縦断曲線	無し	無し
横断勾配	拌み勾配 i = 2.00%	拌み勾配 i = 2.00%
斜 角	$\theta = 90^{\circ} 00'$	$\theta = 90^{\circ} 00'$
型 式	I 桁床版橋	I 桁床版橋
構造型式	RC 桁橋	PC プレテンション方式単純 BT スラブ桁橋を想定

(測量基本条件)

### 第 2-3 条

測量作業における測量基本条件は、【別紙 1】成果品要求仕様書のとおりである。

(参考図書)

### 第 2-4 条

設計作業の参考にする図書は共通仕様書第 2-1 条によるほか、次によるものとする。

番号	名称	発行所	制定(改訂)年月
1	国土交通省制定土木構造物標準設計	全日本建設技術協会	平成 12 年 9 月
2	道路土工(仮設構造物指針)	日本道路協会	平成 11 年 3 月
3	国営造成農業用ダム耐震性照査マニュアル	農林水産省農村振興局	平成 24 年 3 月
4	道路橋示方書・同解説各編	日本道路協会	平成 29 年 11 月

(貸与資料)

第2-5条

貸与資料は、次のとおりである。

番号	資料名	数量
1	令和6年度全体実施設計 駅館川地区施設計画等検討業務 報告書	1式
2	令和6年度全体実施設計 駅館川地区用水計画策定等検討業務 報告書	1式
3	令和6年度全体実施設計 駅館川地区日出生ダム放流設備他基本設計業務 報告書	1式
4	令和6年度全体実施設計 駅館川地区ダム耐震対策基本設計業務 報告書	1式
5	令和5年度地区調査 駅館川地区事業計画書(案)とりまとめ業務 報告書	1式
6	令和5年度 国営造成水利施設ストックマネジメント事業 駅館川地区日出生ダム付帯設備耐震性能検証業務 報告書	1式
7	国営駅館川土地改良事業 施設管理図	1式

また、上記以外に必要な資料がある場合は、監督職員と協議するものとする。

(参考図書及び貸与資料の取扱い)

第2-6条

第2-4条、第2-5条に示す参考図書及び貸与資料の取扱いは、次のとおりとする。

- (1) 参考図書及び貸与資料の記載事項で相互に矛盾がある場合、又は解釈に疑義が生じた場合は、監督職員と協議するものとする。
- (2) 参考図書は、設計作業時点の最新版を用い設計作業中に改訂された場合には、監督職員と協議するものとする。
- (3) 貸与資料は、原則として初回打合せ時に一括貸与するものとし、監督職員から請求があった場合のほか、完了検査まで一括返納しなければならない。

(関連業務)

第2-7条

本業務と関連する他業務は次のとおりであり、監督職員及び関連業務の管理技術者と連携を密にして、互いに協調の図られた設計としなければならない。

業務名	業務実施期間
令和7年度全体実施設計 駅館川地区事業計画書(案)とりまとめ業務(仮称)	令和7年9月 ～令和8年3月(予定)

## 第 3 章 作業内容

(作業項目及び数量)

### 第 3-1 条

本業務における作業項目及び数量は、次のとおりである。  
 なお、詳細は【別紙 2】「設計作業項目内訳表」のとおりである。

#### 【設計作業項目表】

作業項目	数量	備考
1. 現地調査	1 式	<b>【業務対象施設】</b> 日出生ダム管理橋 橋長 : 26.6m 桁長 : 7.6m 有効幅員 : 5.50~8.61m
2. 資料の検討	1 式	
3. 管理橋の設計	1 式	
4. 設計図作成	1 式	
5. 数量計算	1 式	
6. 施工計画	1 式	
7. 概算工事費積算	1 式	
8. 業務照査	1 式	
9. 点検とりまとめ	1 式	

#### 【測量作業項目表】

作業項目	数量	備考
<b>【UAV レーザ測量】</b>		
1 作業計画	1 業務	
2 調整点及び検証点の設置	A=0.110km <sup>2</sup>	
3 UAV レーザ計測	A=0.110km <sup>2</sup>	
4 点群編集	A=0.110km <sup>2</sup>	
5 3次元点群データファイル作成	A=0.110km <sup>2</sup>	
6 数値地形図データファイル作成	A=0.110km <sup>2</sup>	

(設計作業の留意点)

### 第 3-2 条

設計作業の実施にあたって、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) 設計に当たっては、造成される施設が必要な機能及び安全で所要の耐久性を有するとともに維持管理、施工性及び経済性について考慮しなければならない。
- (2) 電算機を使用する場合は、計算手法及びアウトプット等の様式について事前に監督職員の承諾を得るものとする。
- (3) 第 2-4 条、第 2-5 条及び共通仕様書（設）に示す参考図書、貸与資料や受注者が有する資料等を参考にした場合は、その出典を明示するものとする。
- (4) 施工上特に注意する点を特記する必要がある場合には、設計図面に記入するものとする。

- (5) 当該業務で実施するコスト縮減対策の検討作業に関し、検討の視点、施策の提案内容及び比較検討の過程や結果等の成果については、報告書中に「コスト縮減対策」の章を別途設定し、取りまとめるものとする。なお、コスト縮減に関する新技術や新工法等の選定にあたっては、農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）、農業水利施設保全補修ガイドブック 2024（（一社）農業土木事業協会発行）及び新技術情報システム（NETIS）等を積極的に活用しなければならない。
- ・農業農村整備民間技術情報データベース（NNTD）については、  
<https://www.nn-techinfo.jp> を参照。
  - ・農業水利施設保全補修ガイドブック 2024 については  
<https://www.jagree.or.jp/publication/books/no9/> を参照。
  - ・新技術情報システム（NETIS）は  
<https://www.netis.mlit.go.jp/NETIS> を参照。
- (6) 数量計算に当たっては、「工事工種の体系化」に基づき作成するものとする。  
なお、「工事工種の体系化」に該当しない工種や用語については、監督職員と協議するものとする。
- ・「工事工種の体系化」は  
[https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi\\_kousyu/](https://www.maff.go.jp/j/nousin/seko/kouzi_kousyu/) を参照。
- (7) 共通仕様書（設）第 1-11 に基づき作成する業務計画書には、技術提案書の添付は行わないものとする。

#### （測量作業の留意点）

##### 第 3-3 条

測量作業の実施に際し、特に留意する点は次のとおりとする。

- (1) UAV レーザ測量作業にあたっては、「国土交通省測量作業規定」に準拠し作業を実施するものとし、これによりがたい場合は監督職員と協議するものとする。
- (2) 測量実施範囲周辺の家屋等へは測量を開始前に周知するものとし、周辺住民への配慮に留意しなければならない。
- (3) 成果品については、測量成果電子納品要領（案）（令和 2 年 3 月）に基づき、測量細区分「その他の地形測量及び写真測量」の測量成果として納品しなければならない。

#### （業務の成果品質確保対策）

##### 第 3-4 条

契約後業務着手時並びに最終打合せ時において、受発注者間の設計方針、条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、管理技術者等の受注者代表は、次の事項並びに「業務の成果品質確保対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解のうえ、対応するものとする。

##### 1 業務確認会議

業務着手時に、管理技術者・担当技術者並びに事務所長、次長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、設計方針、条件等の確認を一堂に会して実施することにより、業務の円滑な推進と成果物の品質確保を図る。

- (1) 業務確認会議とは、発注者及び受注者が集まり、次の事項について確認を行う会議を開催するものである。なお、確認事項については変更する場合がある。
  - ①設計条件、測量条件及び前提条件
  - ②業務計画の妥当性
  - ③スケジュール
  - ④その他

(2) 会議の開催については、監督員が指示するものとする。なお、開催時期の変更、開催回数の追加が必要な場合は、監督員と協議するものとし、規定の打合せ時以外に開催する場合の費用については、必要に応じ設計変更で計上する。

## 2 合同現地踏査

管理技術者・担当技術者並びに事務所長、次長、担当課長、主任監督員（主催）、監督員、工事担当者が、必要に応じて合同で現地踏査を行うことにより、設計条件や施工の留意点、関連事業の情報、設計方針の明確化等、情報共有を図る。

## 3 照査の確実な実施

業務の最終打合せ時において、成果物のうち照査報告書については、照査を実施した照査技術者自身による報告を原則とする。

また、最終打合せ時以外にあっても、必要に応じて、照査技術者自身からの照査報告を実施できるものとする。

4 当該業務成果による工事発注の際に、別途工事の受発注者が当該工事に対する「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）による工事円滑化会議及び設計変更確認会議を開催することとしており、同会議に出席要請があった場合には応じるものとする。なお、出席に必要な経費については、別途契約により対応することとする。

5 業務確認会議において確認した事項については、打合せ記録簿に記録し、相互に確認するものとする。

(業務写真における黒板情報の電子化)

### 第3-4条

黒板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に業務写真における黒板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、業務契約後に監督職員の承諾を得たうえで黒板情報の電子化を行うことができる。黒板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の1から4によりこれを実施するものとする。

#### 1 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等（以下、「機器等」という。）は、電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト）」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能（改ざん検知機能）を有するものを使用するものとする。

#### 2 機器等の導入

- (1) 黒板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。
- (2) 受注者は、黒板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

#### 3 黒板情報の電子的記入に関する取扱い

- (1) 受注者は、1の機器等を用いて業務写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。
- (2) 本業務の業務写真の取扱いは、「電子化写真データの作成要領（案）」によるものとする。なお、上記(1)に示す黒板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領（案）6写真編集等」に示す「写真編集」には該当しないものとする。
- (3) 黒板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黒板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

#### 4 写真の納品

受注者は、3 に示す黒板情報の電子化を行った写真を、業務完了時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL ([https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac\\_auth.php](https://dcpadv.jcomsia.org/photofinder/pac_auth.php)) のチェックシステム（信憑性チェックツール）又はチェックシステム（信憑性チェックツール）を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黒板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

#### 5 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黒板に代わるものであり、直接経費に含まれる。

## 第 4 章 打合せ

(打合せ)

### 第 4-1 条

共通仕様書第 1-10 条による打合せについては、主として次の段階で行うものとする。

また、初回及び最終回の打合せには、管理技術者が出席するものとする。

- 初 回 作業着手の段階
- 第 2 回 中間打合せ（管理橋詳細設計時）
- 第 3 回 中間打合せ（門柱部の耐震照査完了時）
- 第 4 回 中間打合せ（施工計画策定時）
- 最終回 報告書原稿作成段階

なお、業務を適正かつ円滑に実施するために、受注者の業務担当は、業務打合せ記録簿を作成し、上記の打合せの都度内容について、監督職員と相互に確認するものとする。

打合せ方法については、対面方式から Web 方式に変更する場合がある。

## 第 5 章 成果物

(成果物)

### 第 5-1 条

成果物を共通仕様書第 1 章第 1-17 条に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- 1 成果物の電子媒体（CD-R 等）正副 2 部
- 2 成果物の出力 1 部（電子媒体の出力、市販のファイル綴じで可）

(開示用成果物)

### 第 5-2 条

第 5-1 条に記載している成果物（PDF ファイル）に含まれる、「行政機関の保有する情報の公開に関する法律」における「不開示情報」に該当する情報について、システムの編集機能により、その箇所を黒塗りにする措置を行い、提出しなければならない。

- 1 開示用成果物の電子媒体（CD-R 等） 1 部

(成果物の提出先)

### 第 5-3 条

成果物の提出先は、次のとおりとする。

大分県宇佐市大字石田 43-1

九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 駅館川支所

## 第 6 章 契約変更

(契約変更)

### 第 6-1 条

業務請負契約書第 17 条から第 20 条に規定する発注者と受注者による協議事項は、次のとおりとする。

- (1) 第 2-2 条に示す「設計基本条件」に変更が生じた場合。
- (2) 第 2-3 条に示す「測量基本条件」に変更が生じた場合。
- (3) 第 3-1 条に示す「作業項目及び数量」に変更が生じた場合。
- (4) 第 4-1 条に示す「打合せ」に変更が生じた場合。
- (5) 第 5-1 条に示す「成果物」に変更が生じた場合。
- (6) 履行期間の変更が生じた場合。
- (7) 関係機関等対外的協議等により業務計画等に変更が生じた場合。
- (8) その他

## 第 7 章 定めなき事項

(定めなき事項)

### 第 7-1 条

この特別仕様書に定めなき事項又はこの業務の実施にあたり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

## 成果品要求仕様書

### 1. 作成する成果品の品目及び使用目的など

目的と用途	記入例	森林部の地形の把握によって、路網の計画をしたい。 地形判読図や標高分布図が欲しいのでグリッドデータが必要。 樹高や立木の本数も把握するため、細かな三次元点群データが必要。
	記入	日出生ダム堤体及び貯留域の地形を把握するため。

### 2. データ作成範囲の情報

	項目	記入内容	記入	備考	
	計測地の状況	場所	概ねの位置(住所等)	大分県玖珠郡玖珠町	
面積		概略の作業面積(m <sup>2</sup> )	110,000m <sup>2</sup>		
		形状(○m×○m)	別添測量範囲図に示すとおり		
地形ほか		裸地、山地など	山地		
植生状況		森林、草地など	森林		
UAV飛行に関わる情報		環境面	航空法上の許可要否	該当なし	
			隣接した第三者敷地	あり	
		運用面	電波伝搬路	なし	
			離発着場の確保	可	
計測地内への第三者立入り		人、車両など	あり	車輛	
その他考えられる危険	気象条件、鳥獣有無、機体コンパスエラー	あり	強風、カラス等		

### 3. 最終成果品の詳細

品目	成果品	作成 <sup>注1</sup>	要求精度ほか		備考
			設定項目	要求仕様	
標準成果品	オリジナルデータ	◎	要求精度	水平	0.3m
			(m)	標高	0.3m
			評価基準 <sup>注2</sup>	最大値	
			要求点密度	100点/m <sup>2</sup>	
その他の成果品	グラウンドデータ	○	フィルタリング項目	建物、草木等	
	グリッドデータ	○	格子間隔	1.00m	
			(m)		
	等高線データ	○	等高線間隔	1.0m	
			(m)		
	数値図化データ	◎	地図情報レベル	1000	
簡易写真地図データ	×	地上画素寸法			
その他	×				

注1. 作成する成果は○、最終成果は◎、作成しないものは×を記載。いずれの場合もオリジナルデータの作成は必須。

注2. 精度は調整点との較差を計算して求める。

### 5. 欠測率

15%以下
-------

### 6. その他

なし
----

【別紙2】設計作業項目内訳表

作業項目	作業内容	作業実施欄
1 現地調査	実施設計に必要な現地調査を行う。	1式
2 資料の検討	実施設計のための資料収集及び貸与資料の内容を把握する。	1式
3 管理橋の設計		—
3-1 基本的条件の検討	設計、施工上の基本的条件の確認・整理を行い、構造設計条件を決定する。	1式
3-2 構造計算	<p>【上部工】 橋体、支承、高欄、伸縮装置及び橋面排水等について詳細設計を行う。</p> <p>【下部工】 上部工の構造を踏まえ、洪水吐側壁部 (A1・A2) 及び門柱部 (P1、P2) の構造計算 (レベル1地震動相当) を行う。</p>	1式
3-3 門柱部の耐震照査	門柱部 (P1、P2) について、改修後の橋梁荷重を考慮した耐震性能照査を行う。なお、照査方法はレベル2地震動のダム耐震照査で得られている水平及び鉛直最大応答加速度から静的な地震荷重を算定し、照査する。	1式
4 設計図作成	橋梁位置図、一般図、線形図、構造一般図、構造詳細図、支承、高欄、伸縮装置及び橋面排水等の詳細設計図の作成を行う。	1式
5 数量計算	各構造物の詳細形状に対して、各工種の詳細数量計算を行う。	1式
6 施工計画	<p>現橋梁上部工の撤去方法及び新橋梁上部工の設置方法を検討し、必要な仮設計画、工程計画、施工方法等を計画する。</p> <p>また、工事施工の使用機械の種類、仮設資材等について、工事の実施に当たって必要な施工計画を作成する。</p>	1式
7 概算工事費積算	公表単価及び見積により、各工種単価を作成し、概算工事費を算定する。	1式
8 業務照査	<p>照査計画に基づき、業務の節目毎 (4回) に照査を実施し、照査報告書の作成を行う。</p> <p>業務の節目は次のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) 業務計画書作成時</li> <li>2) 管理橋の設計完了時</li> <li>3) 施工計画策定時</li> <li>4) 成果品のとりまとめ時</li> </ol>	1式
9 点検とりまとめ	各作業項目の成果物の点検及びとりまとめを行い、報告書を作成する。	1式

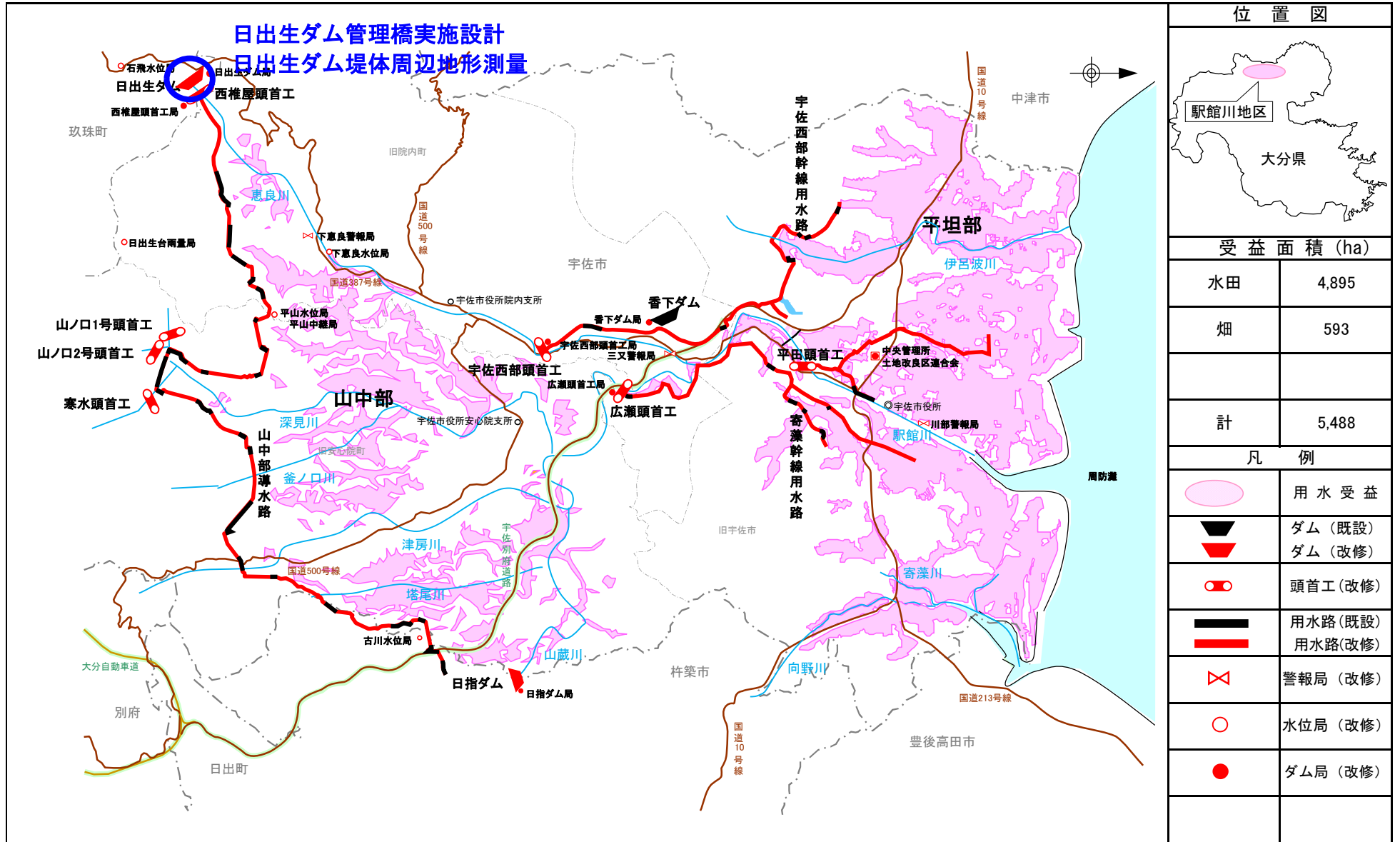
令和7年度 全体実施設計

駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

### 図 面 目 録

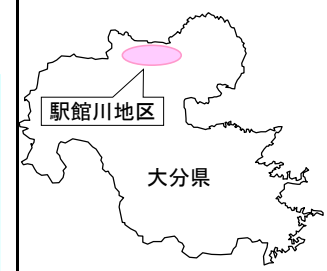
番号	図 面 名 称	枚数	備考
1	位置図	1	
2	日出生ダム平面図・断面図	1	
3	日出生ダム管理橋（新橋梁）計画図	2	
4	測量範囲図	1	
計		5	

令和7年度全体実施設計 駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務



日出生ダム管理橋実施設計  
日出生ダム堤体周辺地形測量

位置図



受益面積 (ha)

水田	4,895
畑	593
計	5,488

凡例

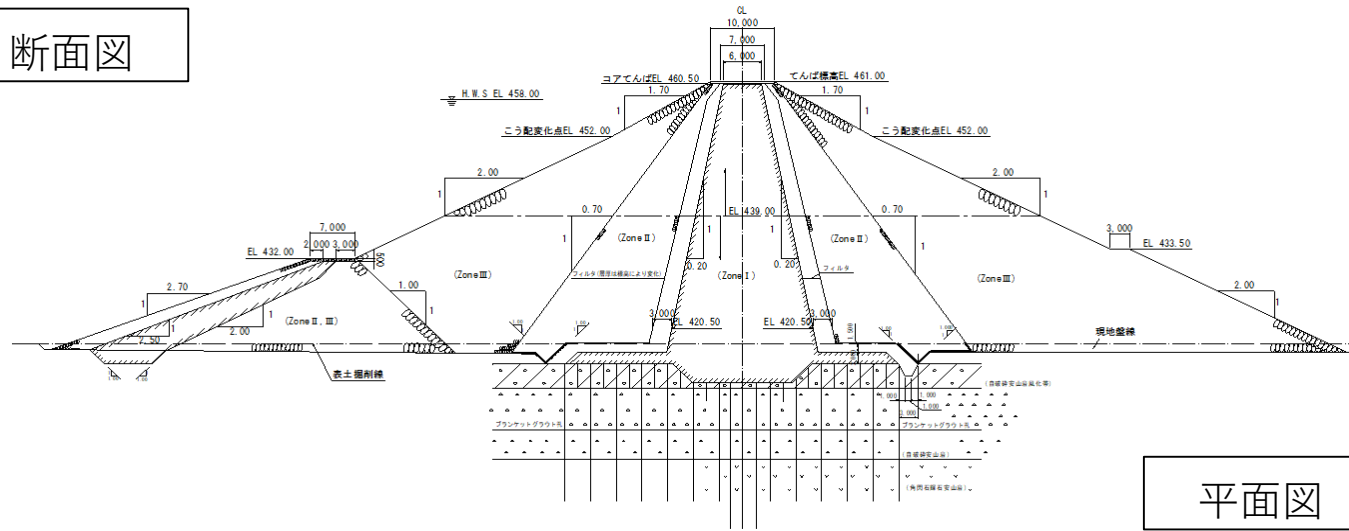
	用水受益
	ダム(既設)
	ダム(改修)
	頭首工(改修)
	用水路(既設)
	用水路(改修)
	警報局(改修)
	水位局(改修)
	ダム局(改修)

図面名称	図面番号
位置図	1

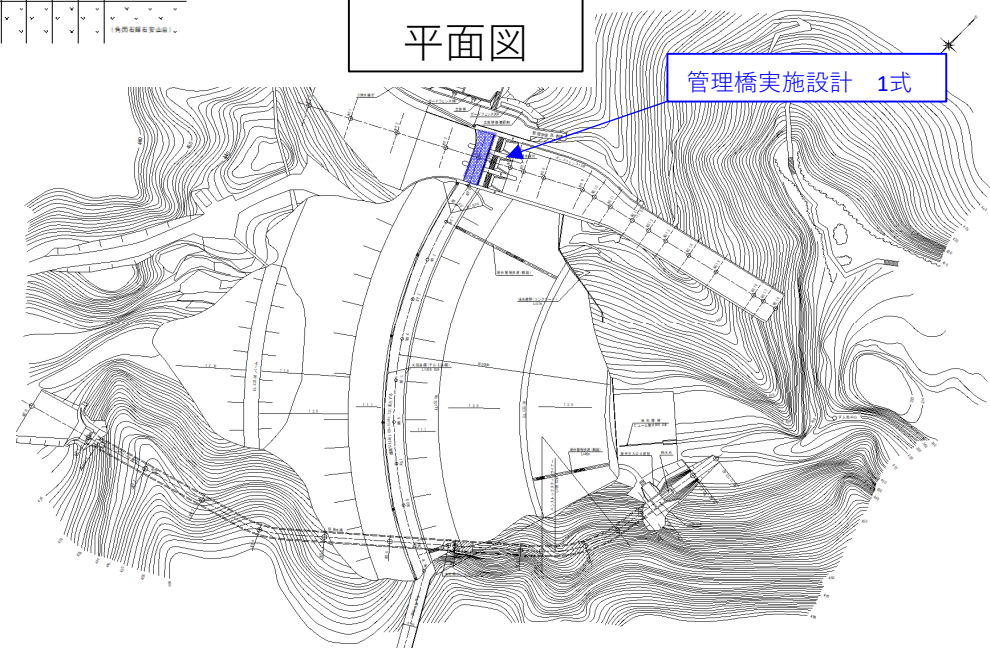
青:本業務対象区間

令和7年度全体実施設計 駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務

断面図



平面図



【諸元】

ダム形式	中心遮水ゾーン型 ロックフィルダム
流域面積(km <sup>2</sup> )	26.0 <sup>※</sup> km <sup>2</sup>
総貯水量(m <sup>3</sup> )	8,000,000m <sup>3</sup>
有効貯水量(m <sup>3</sup> )	7,160,000m <sup>3</sup>
常時満水位	EL.458.0m
設計洪水位	EL.458.9m
堤高(m)	48.0m
堤長(m)	194.1m
堤頂標高(m)	EL.461.0m

※直接流域面積:26.0km<sup>2</sup> 間接流域面積:0km<sup>2</sup>

図面名称

図面番号

日出生ダム平面図・断面図

2

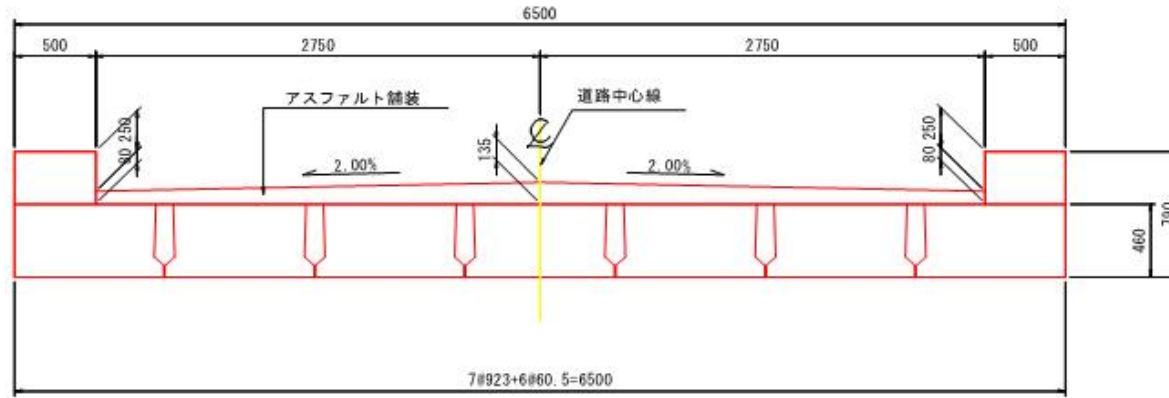
青:本業務対象区間



日出生ダム管理橋（新橋梁）計画図

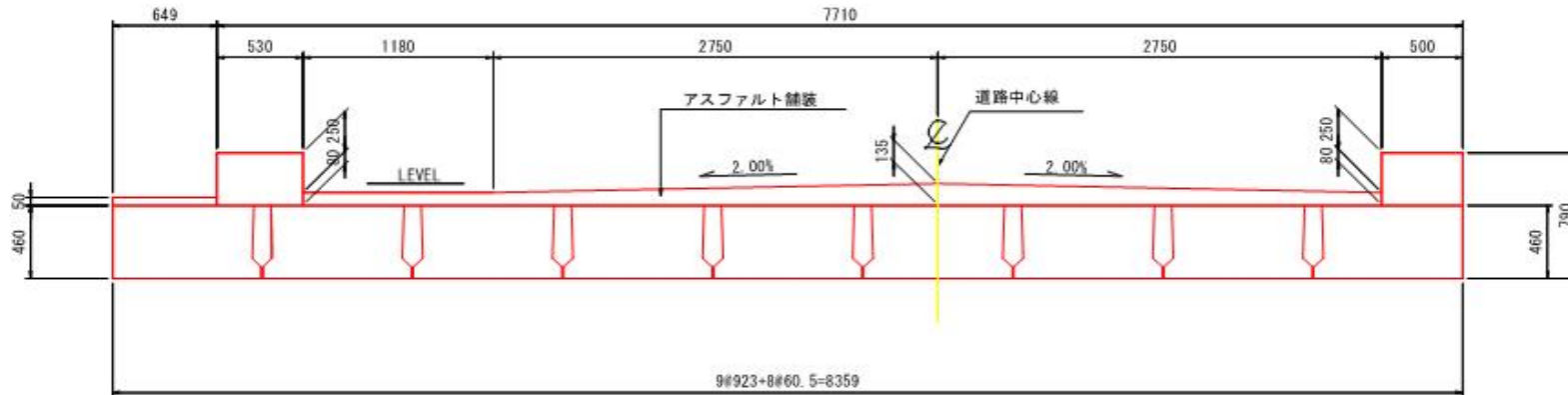
A1～P2径間 断面図

S=1:30



P2～A2径間 断面図

S=1:30



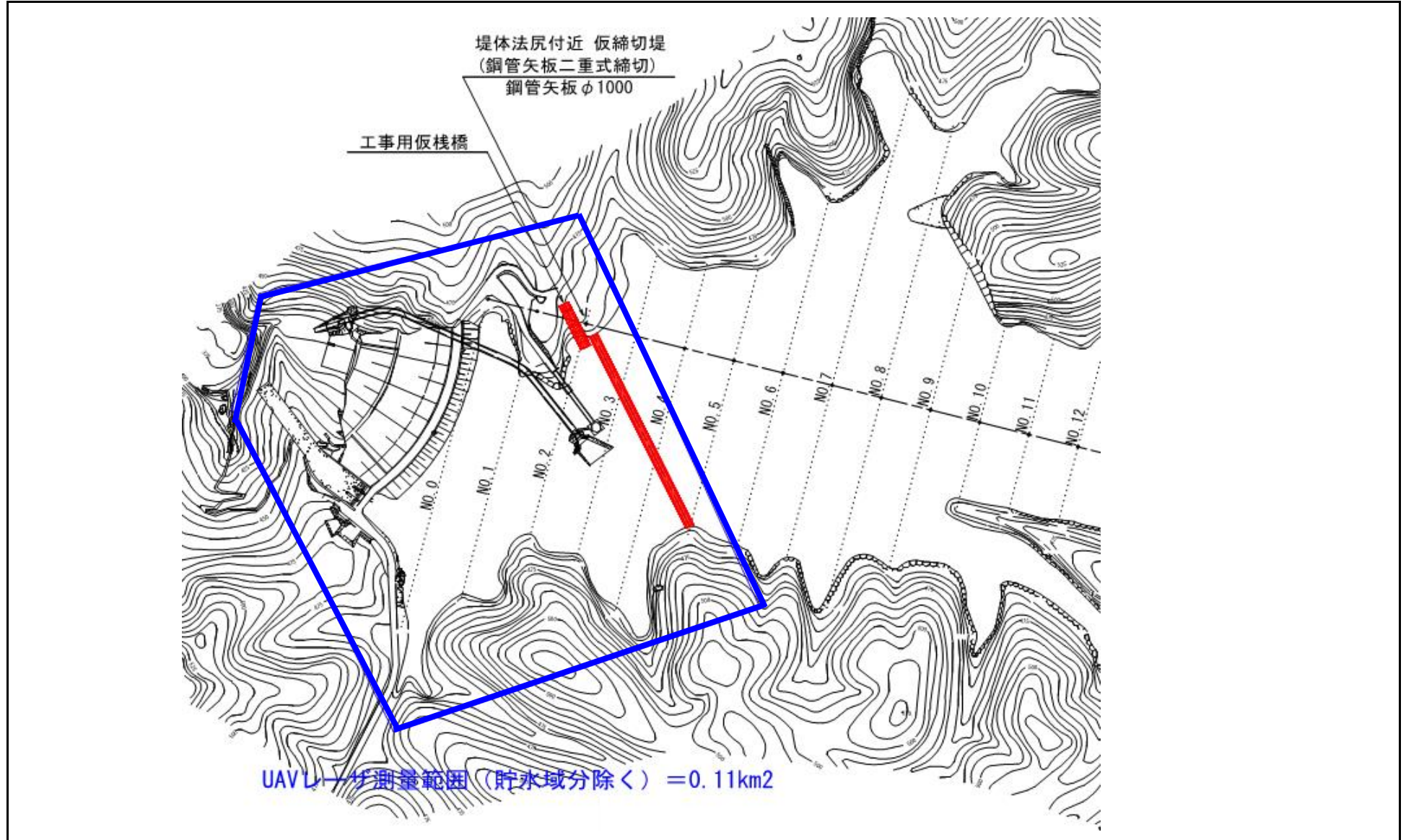
図面名称

図面番号

日出生ダム管理橋（新橋梁）計画図

3-2/2

令和7年度全体実施設計 駅館川地区ダム付帯設備実施設計業務



図面名称	図面番号
測量範囲図	4